

高病原性鳥インフルエンザ 家きんで今季9例目発生

2月11日、鹿児島県において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

発生農場：南さつま市 肉用種鶏 約5,400羽

疫学関連農場：南さつま市 1農場、約7,600羽

2月7日時点で道内の死亡野鳥から本病ウイルスが48例検出されており、農場への侵入リスクは極めて高い状況にあります。

～ 対策の継続強化 ～

- 1 防鳥ネット、金網、壁、屋根等の点検・補修
- 2 集卵・除糞ベルトの開口部の隙間対策
- 3 排水溝等からの野生動物侵入防止対策
- 4 ネズミ駆除(殺鼠剤、粘着シート等)
- 5 鶏舎立入時の消毒、着替え、履き替え
- 6 異常家きんの早期発見・早期通報
- 7 毎月の自己点検と改善

北海道空知家畜保健衛生所

☎0126-22-4212 🌐www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/

時間外、閉庁日の緊急通報は、空知総合振興局

☎0126-20-0200(繋がるまで呼び出してください)